

村民意見への対応状況【その他事項】

区分	制度・事項	寄せられた村民意見	村民意見への対応・回答	担当課・班
政策評価制度	政策評価と職員数の削減	◆事業の廃止や外部委託によって職員数の削減に繋がってくるはずだが、そうした点からの厳しい評価が必要ではないか。	◆今回の事務事業評価では、予算上の事業費だけではなく事業に係る職員の人工計算を行って真のコストを計算している。今後、こうしたコスト計算が定数配分等にも活用ができるようにしていきたい。	総務課 企画財政班
	政策評価よりも課題解決のための職員実践の必要性	◆評価も必要ではあるが、課題がわかっているならば職員一人ひとりが即実施に移すことが必要なのではないか。	◆政策評価は客観的な数値から課題を把握し原因を分析するものではあるが、御指摘のとおり課題を把握したら即解決策を検討し実施に移していくようなスピード感のある対応を行っていく。	総務課 企画財政班
	評価結果の実施の監視	◆評価結果を実施に移すに当たって、委員会を構成して評価結果通りに曲がらずに実施に移したかどうか監視すべきではないか。	◆政策評価は客観的データからの情報であり、査定や事業採否そのものとは異なるものである。しかし、評価結果と実際の予算反映結果が異なる場合は、理由を明確にし開示していく。	総務課 企画財政班
	評価による課長数の指摘と現行の大課制	◆「栄村の政策評価をとりまく課題」として「施策責任者たる課長の数が少なすぎる状況」とあるが、大課制は一体何なのか。	◆課長数については、政策評価から見た客観的な課題を指摘したところ。実際にどのような組織を構築するかについては、村全体の職員数の適正規模や年齢・職階構成など、様々な要素から検討されるべきものである。	総務課 企画財政班
	政策評価結果を実施に移す際の住民合意	◆こうした評価制度を導入してもらい大変よいことだと考える。せっかくこうしたものを導入したのだから、「廃止検討」としたのもなど、住民の意見要望を聞きながら進めてほしい。いかに住民合意をつくるかが重要な鍵だ。	◆政策評価は住民とのコミュニケーションツールの一つであり、ごもっともな御意見である。御指摘により住民との意見交換会などを実施してきたが、今後も評価結果の公表や事業の見直しの実施に際しては住民の意見を聞きながら進めていく。	総務課 企画財政班
	評価結果の公表の際のホームページの利用	◆評価結果のホームページへの掲載は不要。見る人が限られており、他町村のためであり、自分のアライバづくりのために過ぎない。 ◆意見と対応状況のホームページへの掲載も不要である。	◆評価結果は、アクセスしたい人がアクセスできる状況に置くことが肝要であり、実際にアクセスする人がどの程度いるかは別の問題である。HPを見る人は限られていても、手軽に評価結果を入手したい人のためにHPを活用することは今日では大変重要である。	総務課 企画財政班
	評価結果の意見募集の実施の仕方	◆効果から政策を評価することはとても必要なことだと思うが、なかなか役場まで来て意見を提出するようなことまでは住民は難しいかもしれない。せっかくこのような評価をまとめてもらったのだから、集落ごとに懇談会を開催し、説明・意見交換を行ったらどうか。女性懇談会を開催して、集落懇談会は開催しないと聞くがそれはどうかと思う。 ◆広報紙に掲載している程度では分量も限られ文字も小さく かなかわからない。集落ごとにでも説明会や意見交換会を開催したらどうか。 ◆意見募集に際しては積極的に村が説明会や意見交換会を開くなどの仕掛けが必要。 ◆意見募集の期間が短過ぎると思う。 ◆電話や口頭で意見をお伝えすることはできないか。	◆御指摘を踏まえ、女性懇談会とは別に村内2箇所で開催した。また、森集落においては、安藤区長のお骨折りで評議員会において役員の方々から評価結果への意見を頂戴した。 ◆御指摘を踏まえ、意見募集期間を延長した。今後は、意見募集期間を十分にとっていきたい。	総務課 企画財政班
			◆御指摘を踏まえ、FAX等だけではなく、口頭や電話による受付も行うこととした。	総務課 企画財政班

区分	制度・事項	寄せられた村民意見	村民意見への対応・回答	担当課・班
政策評価制度	公共事業評価の見方と各政策の方向性の捉え方	<p>◆例えば「直営道路改良事業」が「廃止」となっているが全て廃止するというのか。</p> <p>◆また、現在足りない事業があるとか、ショートステイ事業を廃止するよりも、例えばスキー場運営事業を廃止すべきだと思うところもあるが、全体的に各政策をどうしようとしているのかわからない。</p>	<p>◆公共事業については箇所別評価であり、「廃止等（終了）」とされているものは、既に事業が終了した箇所のこと。「直営改良事業」そのものは引き続き継続される。本来、公共事業に関しては、別途箇所別の「公共事業評価制度」が必要だが、今回は事務事業評価に含めて実施したところ。</p> <p>◆事業レベルではなく、事業の目的ごとに束ねた上位の施策レベルについては、「施策評価」を行い課題や方向性を記述している。例えば、道路除雪施策では直営班の高齢化を指摘し、高齢者施策ではアウトソーシングの方向性を記述している。</p>	総務課 企画財政班
議会	村議会議員の削減	◆村議会議員の数について、他の市町村に比べ人口から考えてもが多すぎるのもう少し削減すべきではないか。議会では削減案を審議終了直前に出して廃案にされてしまった過去がある。	◆平成17年5月の改選期に16人から12人に削減し、条例で12人に改正してある。更に削減すべきというご意見であるが議員各位様々な考えもあり、意見のあったことは議員に伝える。	議会事務局
民間委託	指定管理者制度	◆これから指定管理者制度が始まるようで、本村でも絵手紙収蔵館が問題になっているが、新聞報道によると、松本市では委託先に保証人を置くことを義務づけたとも聞く。委託に出しても赤字が出れば村で経費負担をしなくてはならないことも考えられ、問題ではないかと思う。	◆指定管理者制度は公の施設の管理運営を民間に委託することで民間経営手法により効率的な経営を図ろうとするもの。自治体には設置者としての経費負担が発生し、また個々の施設を取り巻く環境によって経営状況が変化することもあり、制度の本旨に則りよりよい提案を得るとともに、住民サービスの低下を招くことのないよう運用を図っていく。	総務課 行政管理班
財政運営	財政運営全般と継続事業の見直しの必要性	◆民間と同様に村の財政であっても入るを計って出るを制すべきだ。継続事業を見直して出るものを少なくし、小さな村をつくっていくことが重要だ。団体の統合や委員の削減にも取り組むべきだ。	◆講学上は、行政は民間とは異なり有効需要を創出する機能を有するため「出るを計って入るを制す」と言われるところ。しかしながら、財政が厳しい折、御指摘のとおり歳入も考慮するとともに引き続き歳出の見直しを行いながら適切な財政運営を進めていく。	総務課 企画財政班
	歳入の強化策	◆財政状況が厳しいため事業を削ろうということだと思うが、歳出ばかりでなくより多くの収入を確保する方策は考えていないのか。	◆保育料・水道料金等一部歳入の見直しを行ったが、村税の税率や使用料等の見直しは行っておらず、また、一部受益者負担については負担率を引き下げた。	総務課 企画財政班
その他	高齢者死亡時の栄村名義花輪	◆高齢者死亡時の村からの花輪を廃止すべき。村から花輪が出たといったら喜ぶ遺族は少ない。	◆長年村政に協力頂いた方に対して村としての弔意を表わす趣旨で実施しているものであり、今後も村として弔意を表わしていきたい。	総務課 行政管理班
	サービス精神にあふれた栄村民	◆スキー場での接客やリフトを降りる際のサポートなど、労を惜みず温厚でサービス精神にあふれ、他の模範となるような栄村の村民になってほしい。	◆行政は言わばサービス業であるとも言え、村職員にあっては住民満足度を向上させることを主眼にサービス精神にあふれた取組を行うことで、ひいては村民全体が他の模範となるよう努力していきたい。	総務課 企画財政班